

題材名・単元名	学部	授業名 (主たる教科領域)	授業者
「もぐもぐもぐ」	小	グループ学習 低学年たんぽぽ (国語・算数)	

<ねらい>

知識・理解

- ・呼名されたことがわかり（気づき）、自分なりの方法で答える。
- ・ものの名前を見聞きする。
- ・歌や状況等、繰り返す中で口に入れる行為ともぐもぐもぐの擬態語が結び付けられる。
- ・体をリラックスさせてふれあい遊びを受け入れる。
- ・身体部位の名称を知り、自分で触れたり意識を向けたりする。

思・判断・表現

- ・呼名されたことがわかり（気づき）、自分なりの方法で答えることができる。
- ・もぐもぐもぐの言葉を聞いたりや模型の口を見たりして、食べ物カードを模型に食べさせようとする。
- ・口の形に合わせて、模型の食べ物を操作していれようとしているか。
- ・ふれあい遊びでは、心地よさなどを表現しているか。触られているところに意識を向けることができるか。
- ・歌や言葉かけでシーソーの終わりがわかり、もう一度やりたい気持ちを表現したり、降りたりすることができる。
- ・シーソーに自ら乗りたい気持ちを態度や声などで表現しているか。

主体的に取り組む態度

- ・呼名や絵本、遊びで進んで取り組もうとしているか。
- ・絵本を見ながら何らかの動作をしたり視線を向けたりしているか。
- ・進んで動物の口に食べ物カードなどを入れようとしているか。

学習内容	学習活動	指導上の留意点・準備物
1. はじまりの歌	<ul style="list-style-type: none"> • 歌を歌う中、歩き回ってから着席し、授業のはじまりを意識する。 	<ul style="list-style-type: none"> • 音源
2. あいさつ	<ul style="list-style-type: none"> • 歌の終わりに着席し、姿勢を正してあいさつする。 	<ul style="list-style-type: none"> • 予定カード
3. 呼名 「どこでしょう？」	<ul style="list-style-type: none"> • 呼名をし、視線を合わせたり、自分なりの返事をする。 • 返事後は動作やカードでおんぶか、だっこを選び教師にしてもらう。 	<ul style="list-style-type: none"> • 絵カード
4. ふれあい遊び 「♪なにがはいってるの」	<ul style="list-style-type: none"> • 擦られているところに意識を向ける。 • おなかや頬を触りながらふれあい遊びを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> • セラピーマット (S) • 歌詞カード
5. 絵本 『もぐもぐもぐ』	<ul style="list-style-type: none"> • 仕掛け絵本を見聞きする。 • 動物の口に食べ物进行操作して入れる。 	<ul style="list-style-type: none"> • 拡大絵本 食べ物カード
6. シーソー遊び	<ul style="list-style-type: none"> • やりたい気持ちを拳手や視線や動作で表す。 • 大型シーソーに乗り、歌の間、乗り続けることができる。 • 後半 A は友達を誘う。 	<ul style="list-style-type: none"> • 大型シーソー・セラピーマット
7. 終わりのあいさつ		<p>◎授業を振り返り、頑張ったことやできるようになったことをほめる。</p>

<内容（工夫点など）>

一年生が新しく入ってくる授業なので、児童の実際に合わせて、グループの歌など始まり方や教室を変更した。対象児童は、歌が好きなので仕掛け絵本では耳馴染みのよい歌いかけを繰り返し、心地よい気持ちで取り組めるようにした。

ふれあい遊びでお腹の身体部位を意識し、絵本で食べ物模型を動物の口に入れるとお腹がいっぱいごちそうさまで再度お腹を触ってつながりを持たせるようにした。また経験したことがある乗り物遊びにして安心感を持って乗れるようにした。

<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

はじめは一年生が教師や授業に不安があったようであるが、次第に活動に慣れて教室にいる時間が長くなった。また歌がはじまると楽しい気持ちを体の動きで表現できるようになった。

